

年間行事予定

- 2月 2日(水) ニコニコ法話会 午後1時半～3時
- 3月 2日(水) ニコニコ法話会 午後1時半～3時
- 3月 21日(月) 春季彼岸会法要 春分の日 時間未定
< 春季彼岸会期間 3月18日(金)～24日(木) >
- 4月 1日(金) ニコニコ法話会 午後1時半～3時
- 5月 2日(月) 降誕会・永代経法要 午後1時半～2時半
(5月ニコニコ法話会を兼ねております)
- 6月 2日(木) ニコニコ法話会 午後1時半～3時
- 7月 1日(金) ニコニコ法話会 午後1時半～3時
- 8月 15日(月) お盆法要 時間未定
- 8月 16日(火) お盆法要 時間未定
(8月ニコニコ法話会を兼ねております)
- 9月 2日(金) ニコニコ法話会 午後1時半～3時
- 9月 25日(日) 秋季彼岸会法要 時間未定
< 秋季彼岸会期間 9月20日(火)～26日(月) >
- 10月 3日(月) 念仏奉仕ニコニコ法話会 午後1時半～3時
- 10月 9日(日) 報恩講準備・逮夜法要 午後5時～6時
- 10月 10日(月) 報恩講日中法要 午前11時
- 11月 2日(水) ニコニコ法話会 午後1時半～3時
- 11月 10日(木)～11月 11日(金)
親鸞聖人750回大遠忌京都西本願寺団体参拝
- 12月 2日(金) ニコニコ法話会 午後1時半～3時

ニコニコ法話会は、毎月2日です。(土日の場合変更あり) 追加費もありませんので、お気軽にご参加下さい。

新年法要のご案内

平成23年1月2日(日)
第1回

午前10時～10時40分頃

第2回

お昼12時～12時40分頃

(ご都合のよい回にお参りください)

毎年、お正月には、新年法要をお勤めしております。一年の始まりを、すがすがしい思いで「阿弥陀如来」の御前で、お参り致しましょう。浄土真宗の初詣は、お寺に参り、阿弥陀如来の救いに、感謝致します。読み上げ、読経、法話がございます。

《法要に持参する物》

- 過去帳・位牌
- 法名読み上げ用紙
- お経の本(お持ちの方)
- お念珠

法徳寺だより

第98号 発行
浄土真宗本願寺派
法徳寺
厚木市岡田5-4-12
TEL 046-228-3962
住職 伊東英俊
法話 伊東英幸
編集 伊東祐子

平成23年度 年回表

一周忌	平成二十二年
三回忌	平成二十一年
七回忌	平成十七年
十三回忌	平成十一年
十七回忌	平成七年
二十三回忌	昭和六十四年
(平成元年)	
二十五回忌	昭和六十二年
二十七回忌	昭和六十年
三十三回忌	昭和五十四年
五十回忌	昭和三十七年

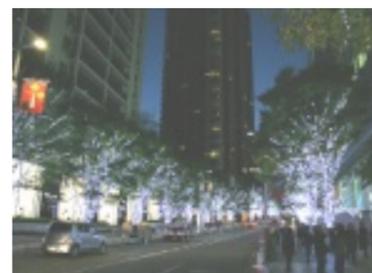
仏事のご依頼は、お早めにお願致します。日時時は、皆さんがお参りにご都合の良い日で宜しいと思っておりますが、土・日への、ご依頼が集中しておりますので、出来れば平日にお勤めいただくのと有難いです。また、年回にあたっていない年でも、ご命日にはお参り致しますので、お気軽にお申し込み下さい。ホームページから、Eメールでも、お申し込みが出来ます。

築地団体参拝

平成22年11月12日



毎年恒例、東京の築地本願寺の報恩講へ、団体参拝いたしました。今年も、報恩講の後、明治神宮、表参道、六本木ヒルズを見学してきました。大変、充実した一日でした。来年は、親鸞聖人七五〇大遠忌の年です。京都、西本願寺へ団体参拝へ行く予定です。



2011年(平成23年)
親鸞聖人750回大遠忌



50年に一度の記念すべき年です。

来年度も どうぞ宜しくお願い致します。
お正月の初参りには、多数のご参詣をお待ちしております。

- 法徳寺住職 伊東英俊
- 副住職 伊東英幸
- 立德寺(法徳寺伊勢原分院) 毛利祥生
- 善林寺八千代聖苑主管 伊東知幸

法徳寺だより 年末新年号の法話

「本当の幸せ」

法話 副住職 伊東英幸

この前、私、東京デイズニールランドに遊びに行ってきた。私が、歩いていたら、ある小学生のお嬢さんが、従業員の掃除をしている女性に、話かけていたのです。

「今、何をしていますか?」私は、それを見て、明らかに、掃除をしている方に、「何をしていますか?」と尋ねるのはどうしてだろう?と思ったのです。そうしたら、その従業員の方は、何と答えましたか?その女性は「はい、夢の欠片を拾っています(笑顔)」と答えたのです。その小学生が、それを聞いて、とても、嬉しそうでした。従業員の方が、そのように、答えると知っていたのでしょうか。デイズニールランドは、ファンタジーの世界、夢の世界だから、そのように答えるのでしょうか。でも、デイズニールランドの中で、聞いたから素敵だなと思えますが、普通の道端で聞いたら、この人、ちよつと頭がおかしいと思えますよね(笑)。

その場が持つている雰囲気というのは、すごく大切です。お寺の本堂に座ると、何か、落ち着くとか、すがすがしい気持ちになるのではないかと思います。それは、その場が持つているはたらきであって、理屈では説明出来ません。デイズニールランドが夢の世界ならば、お寺の本堂は、この世にありながら、阿弥陀様の極楽浄土の世界です。お線香は、浄土の香りです、皆様、ご自宅で、安物のお線香は、使ってはいけません、なるべく、上等の物を使ってくださいね(笑)。

私たちが、日々求めている幸せは、いつかは、私を裏切るものです、ぜんぶ、あの世へは、持っていけないものです。その手に入れた幸せの材料が多ければ多いほど、裏切られた時の苦しみは大きいのです。ですから、宗教の世界で言う、「本当の幸せ」とは、この娑婆の世界を去って行く時にも失うことのないものでなければいけません。

皆様は、弥勒菩薩をご存知でしょうか、地球上で、お釈迦様の次に仏と成って現れるの弥勒菩薩です。仏に成るまで一段前の「等覚」というさとりを開いて、現在、兜率天という所で修行中です。しかし、五十六億七千万年後でなければ、仏覚に到達できません。それほど、成仏することは難しいのです。しかし、今、阿弥陀様の救いに出会っている者は、弥勒菩薩と同格だといわれるのです。なぜなら、命が終わると同時に成仏が約束されている等覚の位にいるからです。

先日、「死ぬときに後悔すること25」という本を読みました。作者の方は、1000人もの方の最期をみとった、お医者様です。人は、最期にどのようなことを後悔するのかをまとめた本であり、今、生きていく方が、人生の最期を、後悔しないように、書いた本です。その中で、「生と死の問題を、乗り越えることが出来なかったこと」、「神仏の教えを知らなかったこと」、というのが出ておりました。

誰もが、この世の旅立ちがあります。そのために、生きていく間に、その旅立ちの準備をしておかなければなりません。しかし、案外、その準備をされている方はそう多くはないようです。

その旅立ちの準備が、人生の宿題です。その宿題を生きていく間に片付けておかなばなりません。片付けない方は、必ず、後悔するのです。遣り残した宿題を人生という先生は決して許してくれないのです。でも、皆様、安心してください、皆様に代わって、阿弥陀様が宿題を終わらせてしてくれているのです。

阿弥陀様の救いは、今、聞いて、今、救われる教えです。いつでも、救いが間に合っているのです、既に、阿弥陀様の救いの中にあるのです。そして、今、浄土への旅の途中なのです。そのことを、親鸞聖人が教えて下さいました、もし、親鸞さまがいっしょにいらなかったら、今も、私たちは、死への不安の中にいたことでしょう。

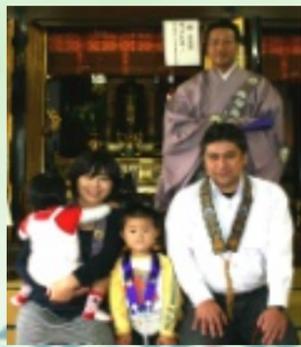
人生は、何が起るかわかりません。悩みのない人間はおられません。しかし、確かな心のより所、相談相手がいれば、されば生きていけるのではないのでしょうか。辛いとき、悲しいとき、どうにもならない時、ご仏壇やお墓にお参りし南無阿弥陀仏と称えてください。少しでも、気持ちが安らいだり、前向きな気持ちになったら、いつも、亡き方が、仏様と成って、皆さんを護り、浄土へと導いてくださっていることを思い出して下さい。どんなに辛く、不幸に思う人生であっても、今、阿弥陀様に出会い、本当の幸せを得ていることを思い出して下さい。そして、亡き方に対して、「さようなら」ではなく、また、会いましょう、いつか、私も参らせて頂きますという思いを深めて頂きたいと思えます。

七五三おめでとう!

平成22年度、法徳寺にて、
鯖江凱(さばえ とき)君と、
川村優斗(かわむら ゆうと)君
が七五三を迎えました。



川村優斗くん



鯖江凱くん

法徳寺の合祀墓

法徳寺には、敷地内に永代合祀墓
がございます。
ご納骨をご希望の方は、
お気軽にご相談下さい。
詳しくはホームページ
をご覧ください。



平成23年度 護持金 3000円の納入のお願い

今年も何卒、ご協力お願い致します。
ご納入頂いたお金は、『法徳寺だより』の発行・郵送だけでなく、お寺の護持発展、教化活動の為に使わせて頂いております。